



新春のあけぼのパーク多賀へ ぜび

企画展 「明智光秀と戦国の多賀」 2020年1月11日(土)～2月15日(土)

江戸時代に書かれた『淡海温故録』には、多賀町佐目に明智十左衛門が移り住、二、三代のちに光秀が出たと記され、佐目には今も光秀ゆかりの場所が伝えられています。犬上郡には、山崎の戦いにおいて光秀に味方した武将もあり、彼らにスポットをあて、戦国時代の多賀に迫ります。また多賀大社の、戦国時代のようにについても考えます。



関連行事: 事例報告と講演会:「光秀に味方した犬上郡の武将」(本田洋(多賀町立博物館)、「諸説あり「奇々麒麟」本能寺の変を近江的に分析する」(大沼芳幸(公益財団法人滋賀県文化財保護協会普及専門員・NPO法人歴史資源開発機構キュレーター)日時: 2月1日(土) 会場: あけぼのパーク多賀 2階大会議室 (定員80名先着順 参加申し込みは1月21日(火)10時 より受けつけます。多賀町立博物館 電話で0749-48-2077まで)

新春 賀状展

2020年1月11日(土)～1月26日(日)

主催: 多賀大社 共催: 多賀町立図書館

県内の年賀状の作品を展示しています。多賀大社参集殿で開催される年賀状展の巡回展示です。



子年の年賀状 力作の数々の作品をゆっくりとご覧ください

干支のトピック展「子年にまつわるエトセトラ」

主催: 多賀町立博物館

2019年12月21日(土)～2020年1月18日(土)

令和2年(2020年)の干支は子(ね、ねずみ)です。ネズミについていろいろな内容を表示しています。



あけぼのパーク多賀の玄関の展示案内



ねずみの色やネズミの説明



博物館の収蔵標本をじっくりとご覧ください



情報コーナーで座ってゆっくりと鑑賞ください



情報が見られます。さらに知るには図書館でも。



植物にも「ネズミ」の名のつくものがたくさんあります



干支の石 子とは？



子年にちなんで幅広く調べてみました。今年もあけぼのパーク多賀をよろしくお願いします。

3大企画がそろっているのは18日まで！ お早目にご来館下さい。